

令和3年度 自己評価報告書 (評価編)

評価対象期間 自：令和 2年4月 1日
至：令和 3年3月31日

評価基準日 令和 3年5月 1日

令和3年6月



学校法人 電子学園

日本電子専門学校

目 次

教育重点項目 1	1
教育重点項目 2	2
基準1 教育理念・目的	3
基準2 教育活動	6
基準3 学生支援	16
基準4 学修成果	22
基準5 内部質保証	26
基準6 経営・財務	30
基準7 学校組織・学校運営	33
基準8 社会貢献	36

教育重点項目 1 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
重点-1	NEXT10（日本電子専門学校の更なる伸張）	4	③	2	1	0

①課題

カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーの外部公開が令和2年度中には実現しなかった。

②今後の改善方法

早急に内容の整合性等を改めて確認し、令和3年度早期の公開に向けて準備を進める。

③特記事項

教育重点項目 2 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
重点-2	教育分野別重点項目	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

クリエイター教育で、就職内定の早期化を目標としたが、コロナ禍の影響で具体的な営みは未着手となった。令和3年度に就職内定の早期化に向けた対策をとるが、コロナ禍中における就職支援という制約は残る。

基準1 教育理念・目的

1-1. 教育理念・目的 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
1-1-1	教育理念・目的を定め、広く周知を図っているか	④	3	2	1	0
1-1-2	教育理念・目的を中長期的な計画や学校における基本的な方針（三つのポリシー）に反映させているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

1-2. 育成人材像と関連業界の人材ニーズ 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
1-2-1	育成人材像が明確であり、関連業界等の人材ニーズに適合しているか	④	3	2	1	0
1-2-2	育成人材像には卒業認定の方針（ディプロマ・ポリシー）として、卒業時における学修成果（アウトカム）を明確にしているか	4	3	②	1	0

①課題

1-2-2 令和2年度までに昼間部全学科の「三つのポリシー」を策定し、卒業認定の方針（ディプロマ・ポリシー）を卒業時における学修成果として明確に示すことが可能になった。しかし、令和2年度までに、学生・保護者、関連業界などに広く明示することができていない。

②今後の改善方法

1-2-2 令和3年度はオフィシャル Web サイト上に掲載することを始め、各種案内書などを活用して広く周知することを予定している。

③特記事項

1-3. 入学者の受入れ方針 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
1-3-1	求める学生像、入学者の受入れ方針（アドミッション・ポリシー）を明確に定め、公表、周知しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

基準2 教育活動

2-1. 教育理念、目的に沿った教育課程の編成方針 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-1-1	教育理念・目的、目標に沿った教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）を定めているか	④	3	2	1	0
2-1-2	教育課程は専攻分野における学修成果（アウトカム）を得られるように編成しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

2-2. 専攻分野における企業等との連携体制を確保した教育課程の編成
評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-2-1	教育課程編成過程において、教育課程編成委員会及び企業等との連携体制を確保して教育課程を編成しているか	④	3	2	1	0
2-2-2	実践的な職業教育を行う視点で企業等との連携体制を確保し、教育内容・教育方法・教材等を工夫しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

2-3. 卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果
評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	②	1	0
2-3-1	卒業生や就職先等の関係者に対し、卒業時に修得している知識・技術、技能、態度の卒業後のキャリア形成への適応性、効果などについて意見聴取を行っているか	4	3	②	1	0
2-3-2	卒業生や就職先等の関係者からの意見聴取の結果を教育活動の改善に活用しているか	4	3	②	1	0

①課題

2-3-1 2-3-2 令和2年度に卒業認定の方針を策定したが、学修成果（アウトカム）に基づいた意見聴取には至っていない。また、学修成果に基づいた意見の活用にも至っていない。

②今後の改善方法

2-3-1 2-3-2

- ①卒業認定の方針によって明確化した学修成果（アウトカム）を測定・評価できる指標を策定し、ルーブリックにまとめる。
- ②教育課程編成委員会や学校関係者評価委員会においてルーブリックを示し、卒業後のキャリア形成へ適応性、効果などについて意見を聴取する。
- ③ルーブリックを示して聴取した意見を教育活動の改善に活用し、その成果を教育課程編成委員会や学校関係者委員会で報告する。

③特記事項

2-4. 専攻分野における実践的な職業教育の実施 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-4-1	企業等と連携して実習、実技、実験又は演習等を行っているか	④	3	2	1	0
2-4-2	企業等と連携して、学生に対し実習施設・インターンシップの場等を提供しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

2-5. 教員の組織体制 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-5-1	教育課程を実施するのに必要な教員を確保しているか	④	3	2	1	0
2-5-2	必要な教員の組織体制を整備しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

2-6. 教員の資質向上に向けた組織的な取組 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-6-1	教員の資質向上への取組を行っているか	④	3	2	1	0
2-6-2	教員の専攻分野における実務に関する研修等を企業等と連携して組織	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

2-7. 専攻分野における教育上の必要性に対応した施設・設備

評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
2-7-1	施設・設備は専攻分野の教育の必要性に対応できるよう整備しているか	4	③	2	1	0
2-7-2	専攻分野の教育に必要な専門書及び参考図書を図書室に配架し、学生に必要なに応じ閲覧できるような環境を提供しているか	④	3	2	1	0

①課題

2-7-1 9号館には、エレベータの設置がなく、特に学校行事や学生募集イベントなどで利用するメディアホールへのアクセスにおいては、バリアフリーの面で問題がある。

②今後の改善方法

2-7-1 バリアフリー対応するため、9号館メディアホールの階段に車いす用のリフトの設置を検討する。

③特記事項

2-8. 学生募集、入学選考 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-8-1	入学者の募集活動は入学者の受入れ方針に従って適正かつ効果的に行っているか	④	3	2	1	0
2-8-2	入学選考基準を明確に定め、適正に運用しているか	4	③	2	1	0
2-8-3	入学手続きは適正に行っているか	4	③	2	1	0
2-8-4	学生の受入れは入学定員に沿って行っているか	④	3	2	1	0

①課題

2-8-2 2-8-3 従来から法令を遵守して入学選考を行い、願書処理マニュアルを入試実施要領として位置づけている。しかし、入学実施要領の基となる「入試規程」を策定していない。

②今後の改善方法

2-8-2 2-8-3 令和3年度に入試に関する規程を策定する。

③特記事項

2-9. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
2-9-1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか	4	③	2	1	0

①課題

2-9-1 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準については、明確になっており、客観性・統一性の確保ができています。しかし、学修成果（アウトカム）の達成状況の確認についてはまだ確立されていない。

②今後の改善方法

2-9-1 NEXT10 における新プロジェクトにおいて、学修成果（アウトカム）の測定方法について検討を進めていく。

③特記事項

2-10. 授業評価 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
2-10-1	授業評価の実施体制を整備し、学生アンケート等を実施するなど授業評価を行っているか	④	3	2	1	0
2-10-2	評価結果を各教員にフィードバックし、授業改善等に活用しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

基準3 学生支援

3-1. 学生の健康管理 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
3-1-1	学生の健康管理を行う組織体制を整備し、適切に運営しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

3-2. 学生相談 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
3-2-1	学生相談に関する体制を整備し、適切に運営しているか	④	3	2	1	0
3-2-2	留学生が在籍する場合、相談体制を整備し、適切に運営しているか	④	3	2	1	0
3-2-3	保護者等と適切に連携しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

3-3. 学生生活の支援 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
3-3-1	学生生活の実情を把握し、学生支援に取り組んでいるか	④	3	2	1	0
3-3-2	学生の経済的側面に対する支援制度を整備し、適切に運用しているか	④	3	2	1	0
3-3-3	障がいのある学生への配慮を行っているか	④	3	2	1	0
3-3-4	社会人学生への教育環境を整備し、適切に運営しているか	④	3	2	1	0
3-3-5	課外活動に対する支援制度及び体制を整備し、適切に運用しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

3-4. 退学率の低減 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
3-4-1	退学率は目標とする水準にあるか	④	3	2	1	0
3-4-2	退学率の低減を図り、取組の成果をあげているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

3-5. 学生の意見・要望への対応 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
3-5-1	学校生活等に関する学生の意見・要望を把握・分析する仕組みを整備し、改善に反映しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

3-6. 卒業生への支援 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
3-6-1	卒業生への支援体制を整備し、適切に運営しているか	4	③	2	1	0

①課題

3-6-1 卒業後のキャリアアップなどのための講座は開講していない。

②今後の改善方法

③特記事項

3-6-1 卒業後のキャリアアップ等のための講座等の開講について、チェック項目となっているが、本校の歴史の中で、卒業生からそのような要望があったことは確認できない。

基準4 学修成果

4-1. 専攻分野の教育活動における目標と取組の成果 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
4-1-1	卒業時の到達目標が評価可能な学修成果（アウトカム）となっているか	4	3	②	1	0
4-1-2	取組の状況を検証し、教育活動等の改善を図っているか	④	3	2	1	0

①課題

4-1-1 令和2年度までに卒業認定の方針を定め、学生が身に付けるべき資質・能力の目標を具体的に明示したが、学生などへの周知はできていない。また、卒業時の到達目標の達成状況を評価するという点では、すべての項目で定量的に評価が可能であるとは言えない。

②今後の改善方法

4-1-1 今後、学生・保護者、関連業界などに卒業認定の方針を周知するため、オフィシャルWebサイト上に掲載するとともに、卒業時の到達目標の達成状況を具体的に示すために、NEX10における新プロジェクトで検討を進める予定である。

③特記事項

4-2. 専攻分野における就職に関する取組の成果 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
4-2-1	就職に関する目標を設定し、達成しているか	4	③	2	1	0
4-2-2	就職・進路に関する支援及び就職率の向上に向け、体制を整備し、適切に運用しているか	④	3	2	1	0
4-2-3	就職の成果、取組について分析し、就職指導・支援の改善を図っているか	④	3	2	1	0

①課題

4-2-1 目指すべき目標として、公表数値が就職希望者全員就職の100%に設定している。就職を希望している学生の中には、健康面（身体的・精神的）からも就職が難しい学生がいる。

②今後の改善方法

4-2-1 障がい者向け就職支援を行っている団体・企業と連携を図り、支援の向上を図る。

③特記事項

4-3. 専攻分野における資格取得率の向上と取組の成果 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
4-3-1	資格取得率は目標とする水準にあるか	4	③	2	1	0
4-3-2	資格取得率の向上を図り、取組の成果をあげているか	4	③	2	1	0
4-3-3	資格取得率についての結果を分析し、教育活動及び学生支援の改善を図っているか	④	3	2	1	0

①課題

4-3-1 4-3-2 質保証の観点から掲げた資格取得の指導体制としては、教員の意識改革を含めて年々改善してきてはいるが、目標とするレベル以上の資格を学生全員が取得するという目標は達成できていない。

②今後の改善方法

4-3-1 4-3-2 目標資格を取得させる指導体制を確立するため、目標達成状況の向上が見受けられない学科を重点的に、各教員の意識改革および具体的な指導方法の見直しを図る。また、上位資格取得への対応についても、指導体制およびカリキュラムの見直しを図る。

③特記事項

4-4. 卒業生の専攻分野における社会的評価 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
4-4-1	就職先等の関係者から、卒業生の活動実績などの状況把握を行っているか	④	3	2	1	0
4-4-2	卒業生の活動実績を踏まえ、教育活動等の改善を図っているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

基準5 内部質保証

5-1. 関係法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な学校運営

評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
5-1-1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	④	3	2	1	0
5-1-2	個人情報保護の対策をとっているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

5-2. 学校評価の実施と結果の公表 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
5-2-1	学校評価に関する方針を明確にしているか	④	3	2	1	0
5-2-2	自己評価の実施体制を整備の上、自己評価を実施し、結果を公表しているか	④	3	2	1	0
5-2-3	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、結果を公表しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

5-3. 学校評価に基づく改善の取組 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
5-3-1	学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

5-4. 教育情報の公開 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
5-4-1	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

基準6 経営・財務

6-1. 設置法人の組織運営 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
6-1-1	設置法人は寄附行為に基づく組織運営を適正に行っているか	④	3	2	1	0
6-1-2	機能的な意思決定のできる体制を整備し、適正に運用しているか	④	3	2	1	0
6-1-3	設置法人は学校との意思疎通と連携を適切に行っているか	④	3	2	1	0
6-1-4	設置法人の管理運営をチェックする体制を適正に運用しているか	④	3	2	1	0
6-1-5	付随事業と収益事業は文部科学省通知に準じて扱っているか	4	3	2	1	①
6-1-6	人事、給与に関する制度を整備し、適正に運用しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

6-1-5 付随事業、収益事業は行っていない

6-2. 財務運営 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
6-2-1	事業計画等に基づき予算を編成し、適正に執行管理を行い、決算書を作成しているか	④	3	2	1	0
6-2-2	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

6-3. 監査・財務情報の公開 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
6-3-1	私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか	④	3	2	1	0
6-3-2	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し適正に運用しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

基準7 学校組織・学校運営

7-1. 学校の運営組織 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
7-1-1	学校運営のための組織を整備しているか	④	3	2	1	0
7-1-2	意思決定の仕組みを明文化しているか	④	3	2	1	0
7-1-3	学校運営に関わる教職員の資質・能力向上への取組を組織的に行っているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

7-2. 運営方針・事業計画 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		④	3	2	1	0
7-2-1	運営方針・事業計画・重点目標を適正な手続きで決定しているか	④	3	2	1	0
7-2-2	運営方針と事業計画・重点目標を文書化し、教職員に周知・徹底しているか	④	3	2	1	0

①課題

②今後の改善方法

③特記事項

7-2-2 令和2年度は、教職員への周知・徹底について、オフィシャル Web サイトより情報公開しているが、コロナ禍により研修会が実施できなかった。

7-3. 学校における安全対策 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
7-3-1	学校における安全管理体制を整備し、適切に運営しているか	4	③	2	1	0
7-3-2	防災に関する組織体制を整備し、適切に運営しているか	④	3	2	1	0

①課題

7-3-1 学校安全計画が策定されていない。

②今後の改善方法

7-3-1 令和3年度に関係部署が連携して策定する予定となっている。

③特記事項

基準 8 社会貢献

8-1. 社会貢献・地域貢献 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	3	2	1	0
8-1-1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1	0

①課題

8-1-1 令和2年度は、学生に対する主権者教育や消費者教育が行われていない。

②今後の改善方法

8-1-1 機会があるごとに学生に周知する。また、国政選挙等が行われる際は、その都度、投票を促す連絡を行う。

③特記事項

8-2. ボランティア活動 評価と今後の改善方法

	評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1、無該当:0				
		4	③	2	1	0
8-2-1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	4	③	2	1	0

①課題

8-2-1 令和2年度はコロナ禍のため、ボランティア活動がすべて中止となった。

②今後の改善方法

8-2-1 ボランティア活動が再開次第例年とおりに参加する。

③特記事項